


発表項目 (行事名)	第2回 北海道アイヌ生活実態調査に係る有識者検討会議の開催について		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道では、道のアイヌ政策を立案するための基礎資料を得るため、昭和47年度から8回にわたりアイヌ生活実態調査を実施しており、令和5年度に第9回の調査を実施する予定です。</p> <p>本調査の実施に当たり、調査の内容や方法について、学術的専門的な見地からご意見をいただくため、標記検討会議(第2回)を次のとおり開催します。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時 令和5年(2023年)5月26日(金) 13:30～</p> <p>2 場所 北海道立道民活動センター(かでの2.7) 610会議室 (札幌市中央区北2条西7丁目)</p> <p>3 出席者 委員:別紙のとおり 道側:環境生活部アイヌ政策推進局長 ほか</p> <p>4 議題 (1)北海道アイヌ生活実態調査について (2)その他</p> <p>5 その他 会議は公開とします。</p>		
参考	北海道アイヌ生活実態調査については、次のウェブサイトをご覧ください。 https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/ass/new_jittai.html		

報道(取材)に当たってのお願い	
他のクラブとの関係	同時配付(場所) 同時レク

担当 (連絡先)	環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課(担当者:主幹 中田) TEL ダイヤルイン 011-204-5185 内線 24-133
-------------	--

北海道アイヌ生活実態調査に係る有識者検討会議の設置について

1 開催趣旨

北海道アイヌ生活実態調査は、道のアイヌ政策を立案するための基礎資料を得るために昭和47年度から8回にわたり実施されている調査であり、令和5年度に第9回の実態調査を実施する予定としている。

本調査の実施に当たっては、よりの確な実態を把握するため、調査対象となるアイヌの人たちの把握方法やアンケート調査の手法、調査項目などについて検討する必要があることから、学術的専門的な見地からご意見をいただくための検討会議を設置する。

2 構成

検討会の委員の構成は別紙のとおりとする。

3 検討する主なテーマ

- (1) 北海道アイヌ生活実態調査の調査方法
- (2) 北海道アイヌ生活実態調査の調査内容

4 事務局

会議の庶務は北海道環境生活部アイヌ政策推進局アイヌ政策課において処理する。

5 その他

会議は原則公開とする。

懇談会に座長を置き、委員が互選する。

会議終了後に、議事録を作成し、委員等の確認を経た上で、アイヌ政策課ホームページで公開する。

アイヌ生活実態調査に係る有識者検討会議 委員

(五十音順)

落合 研一 北海道大学アイヌ・先住民研究センター准教授

小内 透 北海道大学名誉教授 札幌国際大学人文学部教授

貝澤 和明 公益社団法人北海道アイヌ協会事務局長

佐々木 千夏 旭川市立大学短期大学部准教授

野崎 剛毅 札幌国際大学短期大学部准教授

○委員の任期：設置から令和6年3月31日まで